福中だより

☆☆☆教育目標☆☆☆　希望 創造 潤い

昭島市立福島中学校
令和6年12月2日 NO.8
042-541-2940
創立45年目（昭和55年開校）

給食の工夫を感じよう

校長　前川　法彦

時間が経過するのは早いもので、もう１２月になりました。１２月は師走と呼ばれていて、落ち着いている僧侶の方も走り回る様子を表すほど忙しい月となります。

寒くなりましたが、私たちは毎日温かい給食を食べることができています。皆さんは食事をするとき、どのようなことを考えているでしょう。

まず、食事ができることに感謝をしているでしょうか。世界では、飢えに苦しむ人々がたくさんいることを考えるととても恵まれています。次に食材です。価格が高くなる中、旬のものや安全でおいしいものを選ぶこと、食べやすくしたり、火の通りを考えたりした切り方の工夫、歯ごたえがよく、食べた感があるなど、素材を活かすための調理や味付けの工夫がある給食にはとても感心しています。多様な食材を使用した献立を考え続けるのも大変なことです。

皆さんは、自分の食べているものにどのくらい関心をもっているでしょうか。もし、限られた食材と費用で自分が食事を作るとしたら何を考えますか。きっと、美味しく食べてほしい、いい材料を安く買おう、上手に料理をしよう、残りものがでないようにしようと考えるのではないでしょうか。当たり前のようにある給食ですが、何気ない食事の中には作った人の技や工夫、思いがたくさんあります。「食は心を耕す」と言われています。ぜひ、給食に限らず食事をいただくときに感謝をしながら食べましょう。

○小中連携として

福島中グループ（福島中、共成小、玉川小）の３校の教育目標をもとに設定をしています。９年間を通して、学習面・生活面・家庭との連携の３つのスタンダードを基本として教育活動をすすめています。引き続き、ご理解・ご協力よろしくお願いいたします。

◇　学習スタンダード

○　時間について
- チャイムで授業を始める

○　礼儀について
- 心を込めたあいさつと礼

○　きまり・習慣について
- 集中できる姿勢づくり

◇　生活スタンダード

○　時間について
- 提出物の期限を守ろう
- チャイムを意識して行動しよう

○　礼儀について
- 自らあいさつしよう

○　きまり・習慣について
- すすんで人の役に立とう
- 学習に集中しよう
- 持ち物を大切にしよう
- SNS をしっかり理解しよう

◇　家庭連携スタンダード

○　時間について
- 早寝・早起きをする

○　礼儀について
- 家庭におけるあいさつの励行

○　きまり・習慣について
- 生活習慣を整えさせる
- 学習習慣を整えさせる
- 保護者がチェックする
(連絡帳、家庭学習、持ち物等)
- SNS 家庭ルールを守らせる